

# 1. 認可申請内容評価表

(1) 認可申請に係る商品の名称(種目、編等)

(2) 認可申請の概要

(3) 認可申請に関わる商品の販売対象等

| 保険契約者 | 被保険者  | 該当(複数可) |
|-------|-------|---------|
| 企業・団体 | 企業・団体 |         |
| 企業・団体 | 個人    |         |
| 個人    | 個人    |         |

積立型

非積立型

(4) 申請手続

(a) 保険商品の新設

以下全項目について評価のこと

(b) 既存保険商品の変更

変更部分についてのみ評価のこと

(基礎書類のうち変更のない書類については、記載不要)

特約条項の新設・変更

(特約条項以外) 事業方法書の変更

普通保険約款の変更

算出方法書の変更

} (複数可)

(5) 申請事項の記述等の確認

責任をもった複数段階チェック済

未済

(6) 合法性

事業方法書等の各記載が保険業法等に沿ったものであるか

沿ったものである

問題点あり

(7) 認可申請の内容に関し特に補足すべき事項

---

## 2. 事業方法書・普通保険約款

注・事業方法書・普通保険約款に変更ない場合には記載不要。変更の場合は、その変更項目についての評価を記載する。  
 普約・特約の複数の変更(新設を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。  
 申請関連書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。

問題なし  
 懸念あり  
 不適切

(複数通の場合) 変更項目

(1) 保険契約の内容が、契約者等の保護に欠けるおそれのないこと(法第5条第1項第3号イ)

|                    | おそれなし              | あり | その他 |                      |
|--------------------|--------------------|----|-----|----------------------|
| 保険金等の支払事由          | 特段の限定・条件なし         |    | あり  | <input type="text"/> |
| 保険金等の額             | 契約後の変動を予定しない       |    | する  | <input type="text"/> |
| 保険金等の支払方法          | 特段の不便や不利益なし        |    | あり  | <input type="text"/> |
| 保険料の額              | 契約後の変動を予定しない       |    | する  | <input type="text"/> |
| 保険料の追加             | 契約後の追加負担を予定しない     |    | する  | <input type="text"/> |
| 保険料の支払方法           | 特段の不便や不利益なし        |    | あり  | <input type="text"/> |
| 契約存続中の権利義務         | 特段の制約なし            |    | あり  | <input type="text"/> |
| 契約後の保険会社の契約内容変更権   | なし                 |    | あり  | <input type="text"/> |
| その他契約者の立場を不安定にする要素 | なし                 |    | あり  | <input type="text"/> |
| 契約締結等手続の方法         | 契約者保護に欠ける<br>おそれなし |    | あり  | <input type="text"/> |

( 2 ) 保険契約の内容に関し、特定の者に対して不当な差別的取扱いをするものではないこと ( 同号ロ )

不当な差別的取扱いなし      あり      その他

契約相手による契約適用上の相違

なし      あり  
( あるいは相違点      その理由・根拠を示すページ )

引受の拒否

一般には予定していない  
可能性はあるが保険商品の社会公共性が低い  
予定あり

( 3 ) 保険契約の内容が、公序良俗を害する行為を助長・誘発するおそれのないこと ( 同号ハ )

おそれなし      おそれあり      その他

保険金等の支払事由等      問題なし      懸念あり

契約存続のための条件      問題なし      懸念あり

不当利得を生ずる可能性      可能性なし      あり

第三者が利益等を得る可能性      可能性なし      あり

( 4 ) 権利義務その他保険契約の内容が、明確かつ平易に定められたものであること ( 同号ニ )

明確平易      その他

誤字脱字落丁等      なし      あり

条文等の内容・関係についての矛盾      なし      あり

意味不明や難解な部分      なし      あり

文言や表現に誤解を招くおそれ      なし      あり

権利義務が全て明確か      明確

必ずしも明確でない部分あり

保険契約者に十分読める明確な

約款等を予定しているか      予定      その他

契約の重要な要素を契約者に明確に

理解できる方法を予定しているか      予定      その他

( 5 ) 保険契約の内容が、需要及び利便に適合した妥当なものであること ( 規則第 1 1 条第 1 号 )

適合妥当      その他



### 3. 算出方法書

注・算出方法書に変更ない場合には記載不要。変更の場合は、その変更項目についての評価を記載する。  
 性質の異なる複数の変更(特約の新設・変更を含む)がある場合には、必要に応じ各1通とすることも可。  
 申請関連書類等の該当(関連)ページを右欄に付記する。  
 (複数通の場合) 変更項目 \_\_\_\_\_

問題なし  
 懸念あり  
 不適切

(1) 算出方法書が保険数理に基づき合理的・妥当であること(法第5条第1項第4号イ)  
 合理的妥当          その他

|                     |            |        |         |     |  |
|---------------------|------------|--------|---------|-----|--|
| 保険料 (率)             |            |        |         |     |  |
| 点                   | 幅          | (%)    | 標準      | 自由  |  |
|                     |            |        |         |     |  |
|                     | 自社料率       | 経過措置料率 |         | その他 |  |
|                     |            |        |         |     |  |
|                     | 予定損害率(     | %)     | 予定事業費率( | %)  |  |
|                     |            |        |         |     |  |
| 数理計算の基礎             |            |        |         |     |  |
| 純率                  |            |        |         |     |  |
| 算定会参考純率             | 自社固有データ実績  |        |         |     |  |
| その他                 | 他の国内データ等実績 |        |         |     |  |
|                     | 海外のデータ等実績  |        |         |     |  |
|                     | 上記の混合使用    |        |         |     |  |
| 付加率                 |            |        |         |     |  |
| 自社実績使用              | 修正要素援用     |        | その他     |     |  |
|                     |            |        |         |     |  |
| 予定利率(積立商品の場合)       | _____%     |        |         |     |  |
| 割引等の設定              |            |        |         |     |  |
| 設定なし                | 数理上適当な設定   |        |         |     |  |
| 数理上の根拠弱い            |            |        |         |     |  |
| 法令及び数理に基づいた責任準備金の計算 |            |        |         |     |  |
| 適当                  | その他        |        |         |     |  |
|                     |            |        |         |     |  |
| 計算の基礎等の信頼性          |            |        |         |     |  |
| あり                  | 根拠が弱い      |        | なし      |     |  |
|                     |            |        |         |     |  |

記載が確かか

|        |    |    |
|--------|----|----|
| 誤字誤記載等 | なし | あり |
| 計算間違い  | なし | あり |

(2) 保険料等に関し、特定の者に対して不当な差別的取扱いをするものでないこと

(同号口、規則第12条第2号)

|             |    |     |
|-------------|----|-----|
| 不当な差別的取扱いなし | あり | その他 |
|-------------|----|-----|

契約相手による保険料等の適用上の相違

|    |    |
|----|----|
| なし | あり |
|----|----|

(ある場合は相違点 その理由・根拠を示すページ)

(3) 付加保険料率が、保険の引受けに伴い支出すると見込まれる費用を償えるものであること

(規則第12条第3号)

|     |     |
|-----|-----|
| 償える | その他 |
|-----|-----|

(4) 自動車保険の場合、危険要因、料率格差、料率幅等の要件を満たすものであること

(規則第12条第4号)

|       |     |
|-------|-----|
| 全て満たす | その他 |
|-------|-----|

料率の算出に用いる危険要因

|      |      |      |                                |
|------|------|------|--------------------------------|
| 年齢   | 性別   | 運転歴  | } 左記の<br>もののみ<br><br>その他<br>使用 |
| 使用目的 | 使用状況 | 地域   |                                |
| 種別   | 安全装置 | 所有台数 |                                |
|      |      |      |                                |

料率格差

|             |       |
|-------------|-------|
| 統計・保険数理に基づく | その他   |
| 年齢格差 3倍以下   | 3倍超   |
| 性別格差 1.5倍以下 | 1.5倍超 |
| 地域格差 1.5倍以下 | 1.5倍超 |
| (地域区分 適当)   | その他 ) |

料率幅

|          |     |
|----------|-----|
| ±12.5%以内 | その他 |
|----------|-----|